

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月 26日

茨城県知事  
大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県北茨城市華川町白場187-4  
氏 名 J X 金属株式会社 磐原工場  
工場長 山 越 康  
電話番号 0293 1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年6月26日産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	J X 金属株式会社 磐原工場
事業場の所在地	茨城県北茨城市華川町白場187-4
事業の種類	非鉄金属製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月～令和6年3月

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,005.7t	全処理委託量	2,005.7t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,895.7t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	110t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

(産業廃棄物の種類：廃酸

計画の実施状況

有 傷 物 量
不 要 物 等 発 生 量

不 要 物 等 発 生 量

自 ら 再 生 利 用 量  
②

排 出 量  
① 352.1 t

自 ら 直 接 埋 立 处 分 又 は  
海 洋 投 入 处 分 し た 量  
③

項 目  
① 排出量  
②+⑧自ら再生利用を行った量  
⑤自ら熱回収を行った量  
⑦自ら中間処理により減量した量  
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量  
⑩全処理委託量  
⑪優良認定処理業者への処理委託量  
⑫再生利用業者への処理委託量  
⑬熱回収認定業者への処理委託量  
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

自 ら 中 間 处 理 量  
し た 後 の 残 さ し た 量  
④  
⑥

自 ら 中 間 处 理 に よ う 量  
自 ら 減 し た 量  
⑤  
⑦

直 接 及 び 自 ら  
中 間 处 理 し た 後 の 量  
⑪  
352.1 t

自 ら 中 間 处 理 し た 後  
再 生 利 用 し た 量  
⑧

自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量 ⑧	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ⑨	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 中 間 处 理 し た 量 ⑩	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ⑪
⑪ の う ち 再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑫	⑪ の う ち 热 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑬	⑪ の う ち 热 回 収 認 定 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑭	⑪ の う ち 热 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑮

自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量 ⑧	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ⑨	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 中 間 处 理 し た 量 ⑩	自 ら 中 間 处 理 し た 後 自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ⑪
⑪ の う ち 再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑫	⑪ の う ち 热 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑬	⑪ の う ち 烟 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑭	⑪ の う ち 烟 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑮
⑪ の う ち 優 良 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑯	⑪ の う ち 優 良 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑯	⑪ の う ち 優 良 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑯	⑪ の う ち 優 良 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量 ⑯

352.1 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥

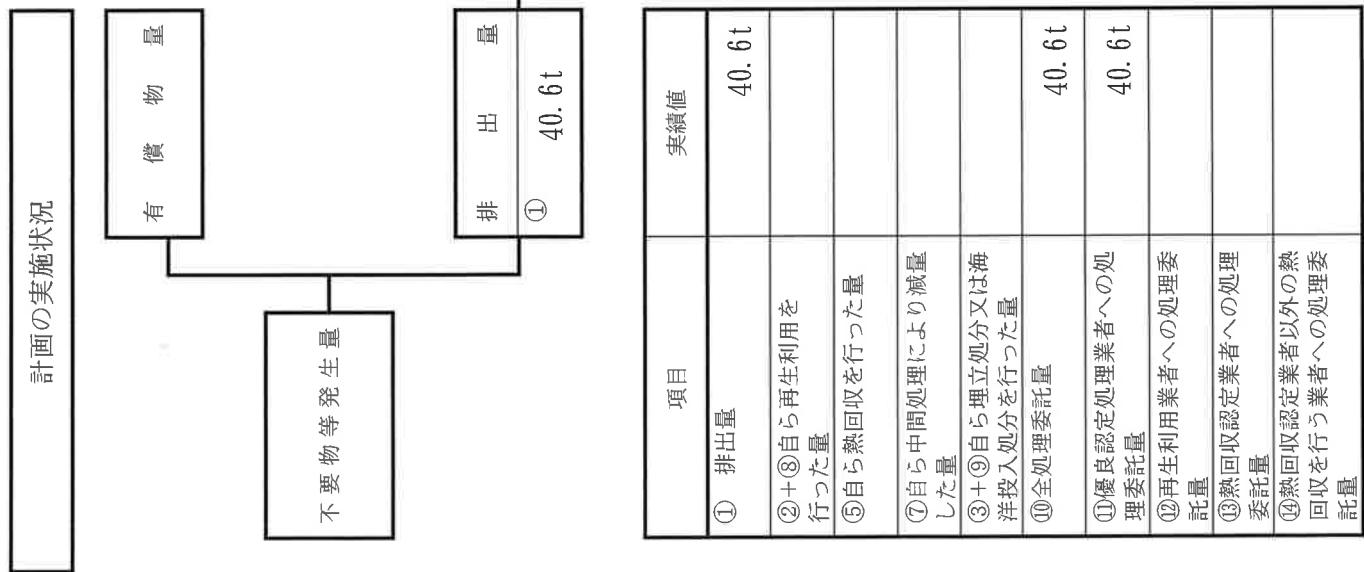
(第3面)

項目	実績値
② 排出量	543.3t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海浜投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	543.3t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	536t
⑫再生利用業者への処理委託量	7.3t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	自ら直接埋立処分又は海浜投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海浜投入処分した量 ⑨	自ら直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑥	自ら中間処理により減量した量 ⑦	自ら直接埋立処分又は海浜投入処分した量 ④	自ら中間処理を行った量 ⑤	自ら中間処理した後再生利用した量 ②
⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑭	⑪のうち優良認定の処理業者への処理委託量 ⑮	⑪のうち優良認定の処理業者への処理委託量 ⑯	⑪のうち優良認定の処理業者への処理委託量 ⑰	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑱	⑪のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑲	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑳

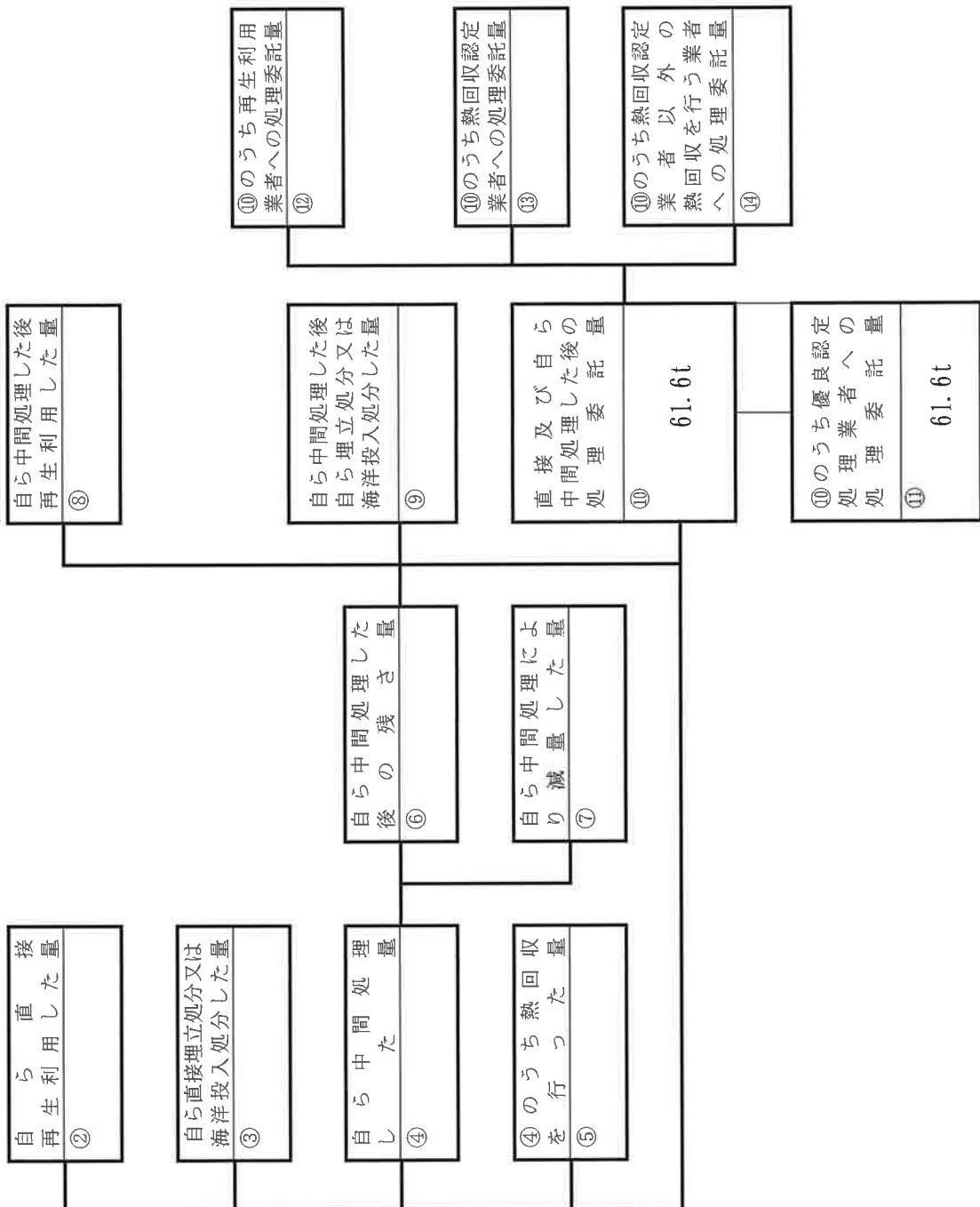
（第4面）

## (産業廃棄物の種類：廃油)



## (産業廃棄物の種類：廃アルカリ)

計画の実施状況	
項目	実績値
① 排出量	61.6t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	61.6t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	61.6t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	



)

## (産業廃棄物の種類:ガラスコックリート・陶磁器くず)

## 計画の実施状況

有 傷 物 量
不要物等発生量

不要物等発生量

自ら再生利用した量  
②

排 出 量
① 56.6t

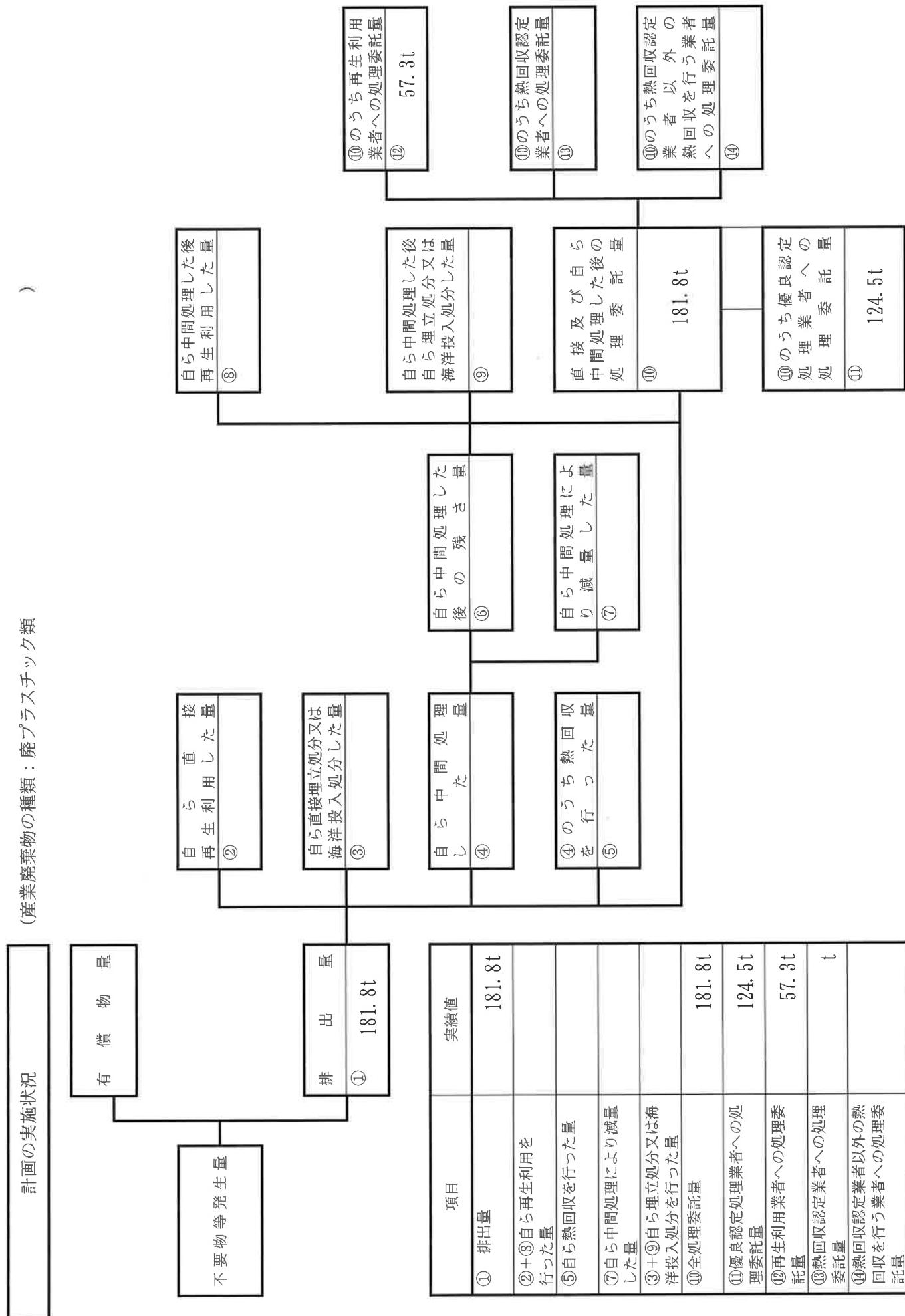
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③

項目	実績値
66 排出量	56.6t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減じた量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	56.6t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	22.3t
⑫再生利用業者への処理委託量	34.3t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑨自ら中間処理した後  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑩自ら中間処理した後  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑪自ら中間処理した後  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑫自ら中間処理した後  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑬

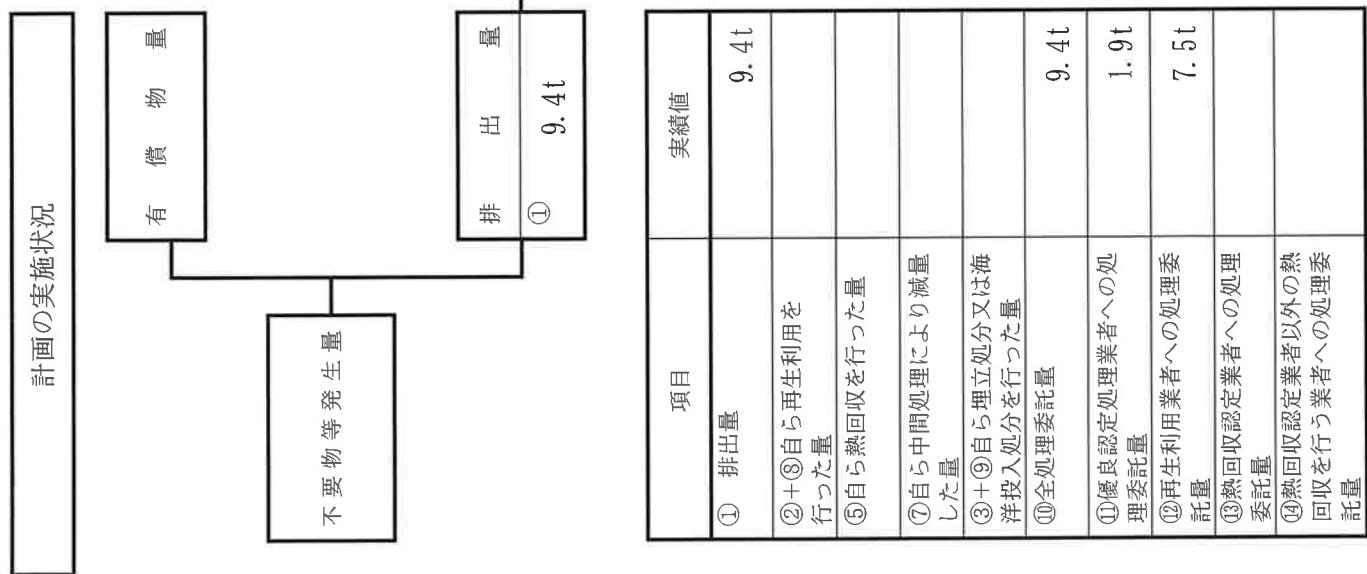
(第7面)

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類



(第8面)

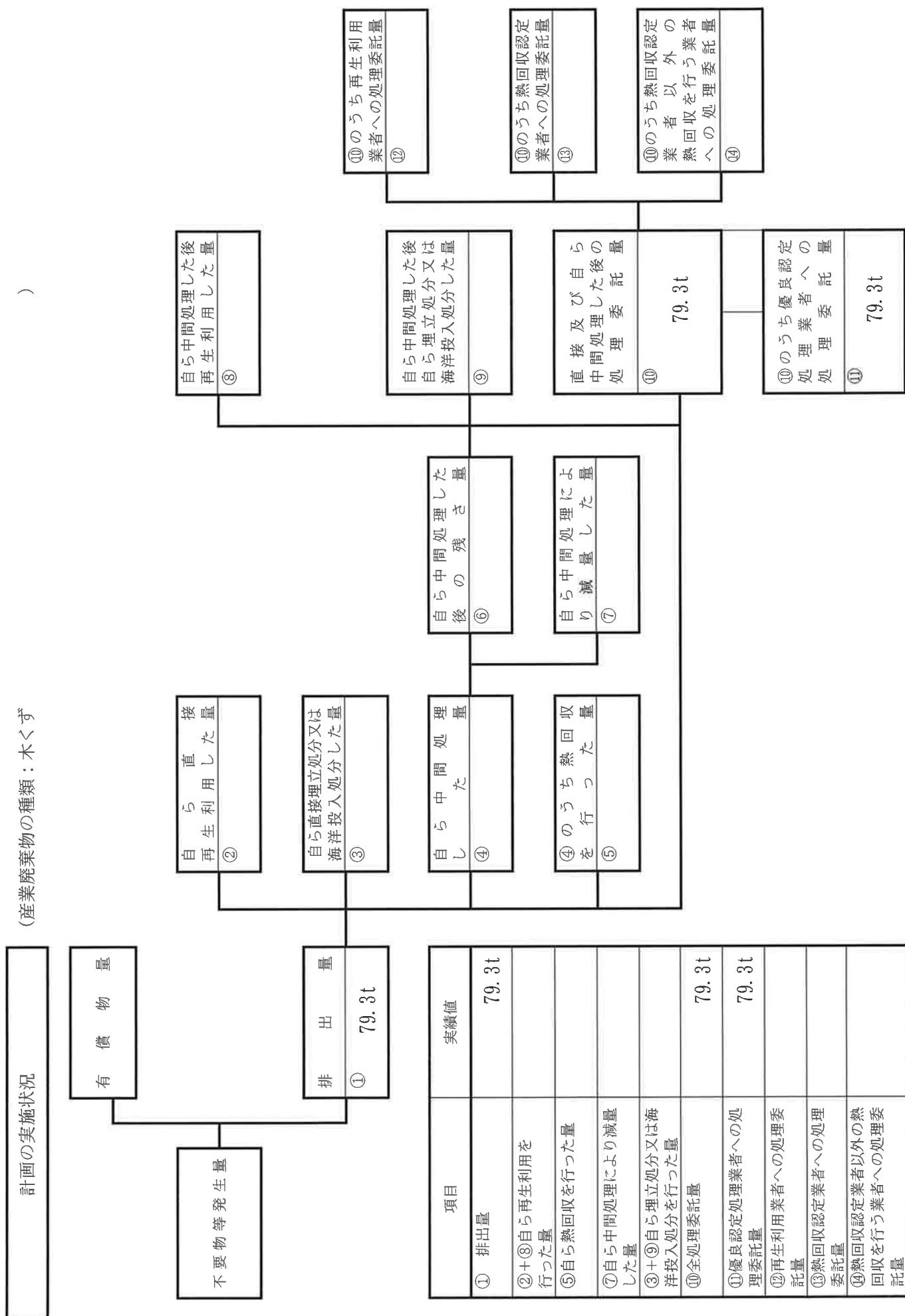
### (産業廃棄物の種類：金属くず)



計画の実施状況

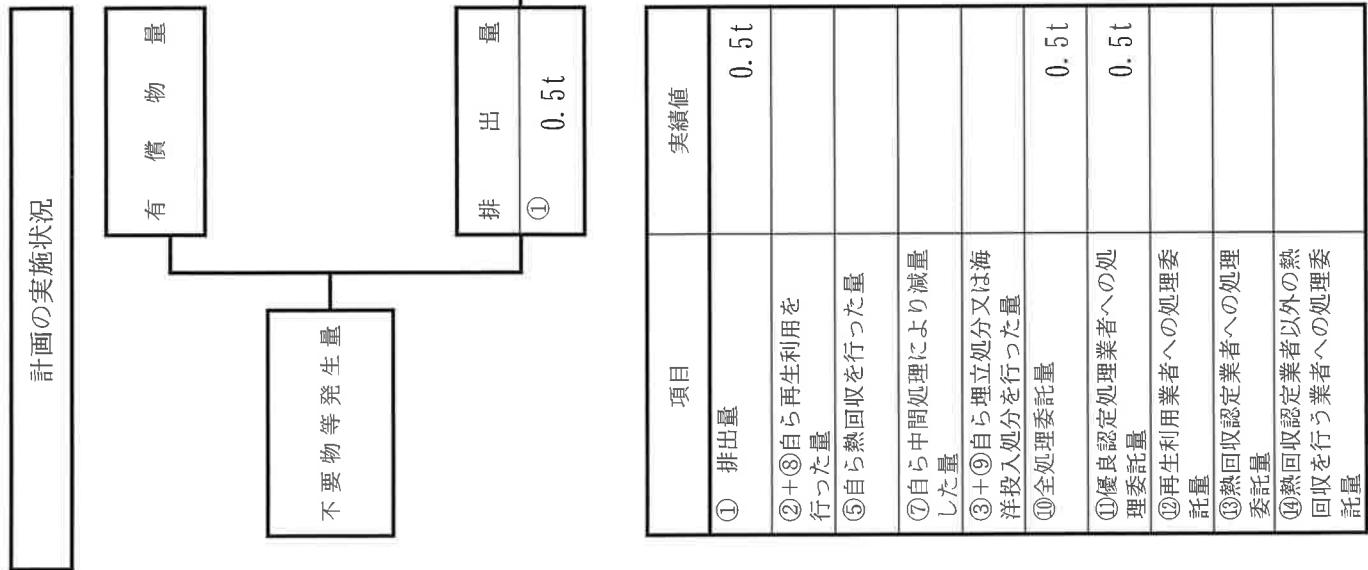
(第9面)

## (産業廃棄物の種類：木くず



(第10面)

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品

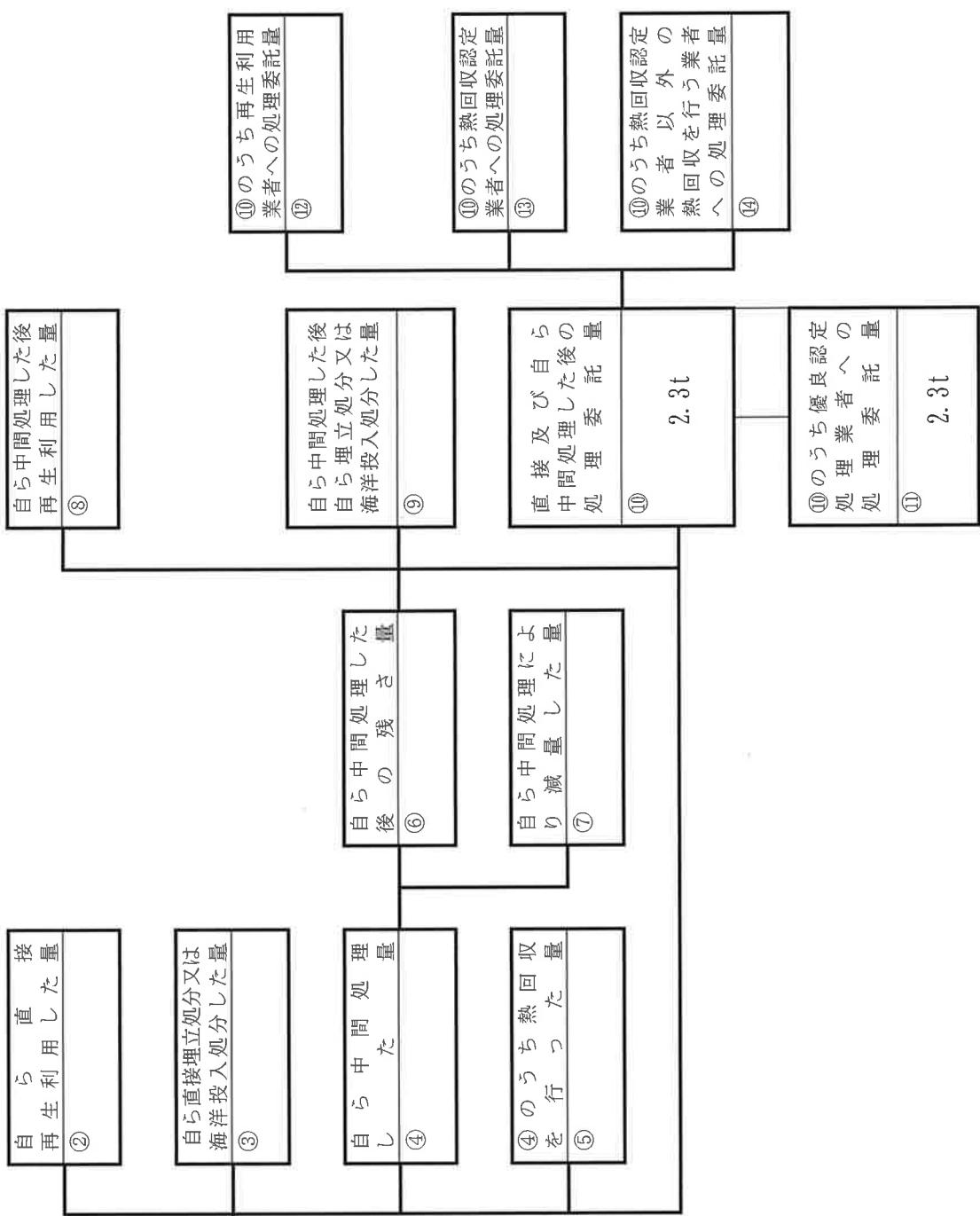


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : がれき類)

(第11面)

項目	実績値
② 排出量	2. 3t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	2. 3t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2. 3t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

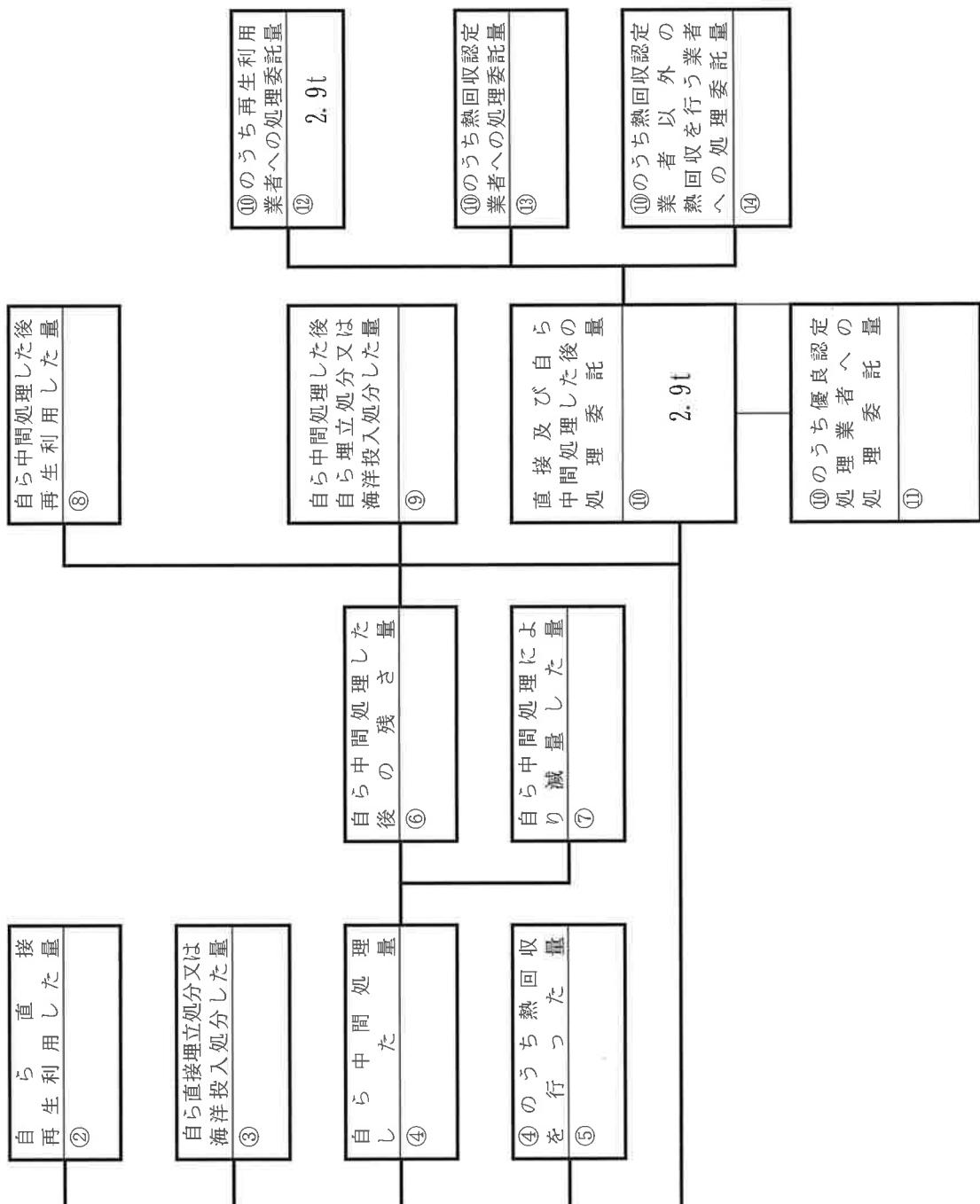


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：管理型混合廃棄物)

(第 12 面)

項目	実績値
③ 排出量	2.9t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減じた量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	2.9t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	2.9t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



備考

- 1 翌年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第 2 面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1) から (14) に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1) の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1) の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1) の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4) の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4) の量から (6) の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6) の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6) の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10) の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10) の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10) の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10) の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第 2 面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が 2 以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第 2 面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。